

みなさんを、3年で、一流農業者に育てます

# 目指せ！ 一流農業者。

新規就農支援「パッケージ」制

猛暑の影響が少ない標高000mの農業  
長野県富士見町



## 富士見町の就農支援パッケージとは？

国のアンケートによると、新規就農者は「栽培技術」「住居」「農地・機械」の取得ができず、これらが就農の高い壁となり、地域に定着できずに就農断念に至るケースが多いと報告されています。

そこで富士見町は平成22年4月から農業技術を教える「指導者」、生活の拠点「住居」、生産の拠点「農地・機械」を1つのパッケージにして新規就農者へ提供することで「就農の高い壁」を取り払うとともに、町が地域・農家・JAと新規就農者をつなぐパイプ役となって、3年で地域に貢献できる一流農業者へ育てていく「新規就農者パッケージ」支援制度を始めました。

このパッケージ支援に加え、研修期間の生活安定を図るため、最長2年間の生活費の助成金を支給し、さらに新規就農者の支援を充実させる予定です。

※注1)原則として、パッケージによる支援は長野県が就農計画を認定した、認定就農者に限ります

※注2)パッケージ支援と助成金支給の可否は、有識者の審査により決定します

### ■支援その1／ベテラン農業者は、どのように紹介してもらえますか？

スムーズな新規就農を実現するため、独立前に1～2年間の農家研修をお勧めしています。

まず、農業研修前に長野県登録のベテラン農家の農場で事前研修を行い、最も相性の良い農家(里親)を富士見町が紹介し、その農家で長期研修を行っていただきます。

登録農業者は19人で、品目別の登録内訳は、キク6人、カーネーション7人、花苗2人、酪農2人、野菜2人となっています。

### ■支援その2／住宅は、どのように紹介してもらえますか？

生活の拠点となる「住宅」は、里親研修前にご希望に合わせて富士見町が紹介します。

原則として農業経営が安定する3年間は民間アパート、公営住宅に入居していただきます。

農業経営安定後は、必要に応じて一戸建ての賃貸物件や売買物件の紹介も行います。

### ■支援その3／農地・施設は、どのように紹介してもらえますか？

生産の拠点となる「農地・施設」は、1～2年間の研修期間中にご希望に合わせて富士見町が紹介します。

農地については、里親と町が相談して栽培品目に適した農地を賃貸借方式で提供します。

施設・機械については、農機具バンクに登録された中から、選んでいただきます。

※注4)農機具はご要望に沿えない場合があります。あらかじめご承知下さい

※注5)農機具バンクは、平成23年4月からの提供開始に向けて、現在調整中です

### ■支援その4／現在調整中の生活助成金とは、どのようなものでしょうか？

研修中の1年間は、長野県農業担い手基金から月額4万円の研修助成金が支給されています。

これに加え富士見町は研修2年目と独立1年目について、富士見町独自の助成金を支給します。

※注6)助成には要件があります。要件に合わない場合は支給されません。あらかじめご承知下さい

# 富士見町の農産物の所得モデル

## ■キク（H21出荷量 58,870ケース 生産額約3億4千万円）



■所得モデル 5,013,372円/年

参考資料 長野県農業経営指標  
経営規模70a（ハウス50a、露地20a）  
労働力 家族2.5人  
10a粗収益 2,800,000円  
10a経営費 2,083,804円

## ■カーネーション（H21出荷量 118,708ケース 生産額約5億4千万円）



■所得モデル 7,586,400円/年

参考資料 長野県農業経営指標  
経営規模50a（ハウス50a）  
労働力 家族2.5人  
10a粗収益 7,000,000円  
10a経営費 5,482,720円

## ■セルリー（H21出荷量 55,568ケース 生産額約1億2千万円）



■所得モデル 4,620,060円/年

参考資料 長野県農業経営指標  
経営規模90a（露地90a）  
労働力 家族2.5人  
10a粗収益 1,115,000円  
10a経営費 601,660円

## ■ハウレンソウ（H21出荷量 8,019ケース 生産額約2千万円）



■所得モデル 1,722,658円/年

参考資料 長野県農業経営指標  
経営規模70a（ハウス20a×3.5作）  
労働力 家族2.5人  
10a粗収益 666,540円  
10a経営費 420,446円